

スリング脱着式リンク 「フレキシブルリンク」取扱説明書

TAIYO
TAIYO SEIKI IRON WORKS CO., LTD.

1.はじめに

- ◆ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読み頂き、内容をよくご理解頂いたうえで、ご使用ください。
また、必要と思われる部署や現場には必ず配布し、必要な場合にはいつでも参照できるようにしておいてください。
- ◆この取扱説明書にある項目は、危険の程度によって次の2段階に区分しています。

 危険	取扱いを誤った場合に、危険な状況となり、使用者が死亡または重傷を負う可能性が高いと考えられる場合。
 注意	取扱いを誤った場合に、危険な状況となり、使用者が傷害を負う可能性、または物的損害の発生が考えられる場合。

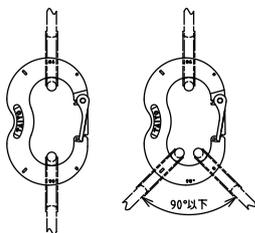
- ◆尚、『注意』に記載した事項でも、取扱い方法によっては、『危険』と同じ状況になる場合があります。

2.ご使用にあたって

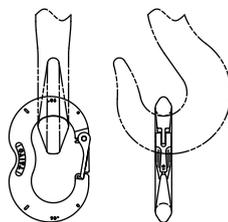
危険

- ◆使用荷重を確認し、使用荷重以下の荷重で使用してください。
使用荷重をこえて使用しますと事故の原因となります。また、衝撃荷重を掛けないでください。
- ◆使用前点検で外観上不具合や各部に異常がないか調べてください。外観上不具合や各部の異常がある場合はご使用にならないでください。
点検要領及び廃棄基準については「フレキシブルリンク定期点検チェックシート」を参照してください。
- ◆強度低下及び安全の低下を防止する為、下記の様な改造は行わないでください。
1. 機械加工等の追加 2. 溶接 3. 熱処理 4. めっき処理 5. 外れ止め金具の撤去 等
- ◆想定していない下記の様な箇所で使用しないでください。
1. 高温雰囲気(200℃以上) 2. 溶接作業周囲 3. 腐食性雰囲気(酸、アルカリ等) 4. 水中(常時)、外れ止めの機能をなくすような箇所
5. 寒冷地で衝撃のかかる箇所 等
- ◆使用方法については下記の図に基づき使用してください。

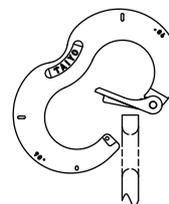
【正しい使い方】



荷重方向に対し平行方向
(2点吊りは90°の範囲内)

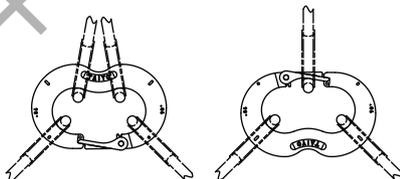


リンクとして使用



フックとして使用

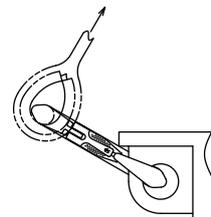
【誤った使い方の例】



荷重方向に対し垂直方向



外れ止め金具が閉まっていない



曲げ荷重がかかる

注意

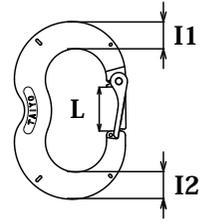
- ◆製品の投下、放り投げ、ハンマー等で強く叩く、重量物の下敷き等を行わないでください。
- ◆必要に応じて、フック先端穴部に割ピン等を挿入してください。(外れ止め金具の開き防止)

大洋製器工業株式会社

<https://www.taiyoseiki.co.jp/>

TAIYO フレキシブルリンク 定期点検チェックシート

管理No.: _____ 管理責任者: _____
 使用開始日: _____年 _____月 _____日 使用場所: _____
 使用荷重: _____ (t) 購入店: _____



【初期計測値記入欄】

計測箇所	L	I1	I2
計測値			

※ 摩耗率を求めるために、購入時にサイズを計測してください。
 ※ 使用開始日より10年を超えるものは、交換を推奨します。

項目	点検頻度	点検箇所	点検方法	廃棄基準	定期点検日付					
					[結果記入例: 異常なし→○ 異常あり→× 再検査→△]					
① 変形	日常点検 定期点検	本体 外れ止め	目視	・元の寸法より変形しているもの ・外れ止め(金具)が変形及び作動不良のもの						
	定期点検	本体	計測機器 (ノギス等)	・本体開き部(L)寸法が元の寸法より変形しているもの						
② 摩耗	定期点検	本体	計測機器 (ノギス等)	・吊り部(I1)(I2)の寸法を測定し、元の寸法より5%以上摩耗しているもの						
③ き裂・傷	日常点検 定期点検	本体	目視	・き裂があるもの						
	定期点検	全体	計測機器 (ノギス等) 探傷検査 (必要に応じて)	・当たり傷、切り欠きがあるものはグラインダー等でなめらかに削り取り、その深さが元の寸法より5%以上減少するもの ・手直し後、磁気探傷検査、またはカラーチェックを行い、手直し後の寸法が、元の寸法より5%以上減少するもの						
④ アーク ストライク	日常点検 定期点検	全体	目視	・アークストライクがあるもの ※アークストライクとは、溶接を開始する際に、溶接棒を不用意に接触させてしまい、アークを発生させることによって生じるもの						
⑤ 腐食・さび	日常点検 定期点検	全体	目視 ブラシ	・使用上有害な腐食・さびがあるもの						
⑥ 刻印	日常点検 定期点検	本体	目視	・メーカー名、使用荷重、ロット番号が読み取れないもの						
<p>摩耗率の求め方</p> $\frac{\text{元の寸法} - \text{点検後の寸法}}{\text{元の寸法}} \times 100 = \text{摩耗率} \%$ <p>＜チェックシート使用上のご注意＞ ・この点検方法は標準的使用条件を前提に構成されています。 過酷な条件下で使用している製品の点検方法については、ご購入店にご相談ください。 ・このチェックシートは定期点検用です。 日常点検は使用前に毎回実施してください。</p>					<p>結果</p> <p>点検者サイン</p>					